

京都
精神神経科
診療所協会

2020年度 第5号 通算第86号	会長 川崎 淳	
	事務局長 歳森 康博	事務局 京都府京都市中京区烏帽子屋町493 まるいクリニック(知名、木村) TEL(075)257-5857 FAX(075)252-0055 http://kyotoseishin.com/index.html

～理事会報告～

2021年3月27日(土)17時より、2020年度第4回京精診理事会が行われましたので、下記にご報告します。新型コロナウイルス感染防止のため、理事会はオンライン(Zoom)で行われました。

I. 会員動向

会員数： 86名 80施設 (正会員 74名 賛助会員 12名)

入会希望・変更・退会： なし

II. 報告事項

- 2月20日開催 メリデン版訪問家族支援WEBセミナーについて(岡本理事)
→34の方が参加されました。職種の異なる講師の方の話も聞かれました。多くの方のご参加ありがとうございました
- 6月学術講演会 講師について(東前理事)
演者：伊賀淳一先生 愛媛大学精神神経科教授
演題(仮)：働く世代のうつ病治療再考
- 令和2年度京都府南部精神科医療システム会議の開催について(3月26日開催予定)
→欠席。今後京精診からの参加を可能とするため、曜日・時間の希望を伝えていくことに
- 京都府健康福祉部地域福祉推進課より、京都府自殺対策推進協議会の委員の推薦について(依頼)
→浜垣理事継続
- 2月3日、3月21日、日精診理事会(浜垣理事)→
 - ・総会(6月6日)、学術研究会(9月12日)はWEB開催。学術研究会は日精診学会として開催となります
 - ・自殺者が11年ぶりに増加が見られました。コロナ禍での影響と考えられます
 - ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築についての検討会の報告書で、診療所の役割として平時の対応を行う‘かかりつけ精神科医’の充実、精神科救急医療体制に参画することの必要性についても言及されていました(救急時の携帯電話の登録等)

III. 検討事項

- 6月総会・学術講演会 Web開催について(川崎会長)→
 - ・総会は書面での議決とし、Faxニュースで結果をお伝えすることとします。次期会長の立候補・推薦が複数名あれば、郵送での選挙とする予定です
 - ・学術講演会は、WEBと会場でのハイブリットを予定しています。新型コロナウイルス感染状況ではWEB

のみの開催となる可能性もあります。追って連絡します

2. 次回 FAX ニュースについて
3. その他

IV. 他団体より

1. 2月2日 京都府精神保健福祉総合センターより、令和2年度 認知行動療法セミナーの開催について
2. 2月15日 京都府健康福祉部障害者支援課より、「アルコール健康障害相談機関マップ」の送付について
3. 2月22日 公益社団法人日本精神神経科診療所協会より、『ブックレット にっせいしん No.13』送付のご案内
4. 2月22日 京都精神保健福祉協会より、「こころのケア講演会」のご案内
5. 3月3日 京都府精神保健福祉総合センターより、精神保健福祉総合センター依存症啓発資材の送付について
6. 3月18日 京都府健康福祉部障害者支援課より、令和2年度京都府北部精神科救急医療システム連絡調整会議議事録の送付について

V. 次回、理事会予定

6月5日 (土) 16:30 ~

於) WEB 開催予定

日精診理事の投票のお願いに、ご協力をいただき、ありがとうございました

以上